

## 第1章 計画の目的と性格

本計画は、第6次小牧市総合計画新基本計画に示された施策等の実現手段である主な事務事業を位置づけたものです。

新基本計画に定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営の中で効果的に実施するため、財源の裏づけのもとで必要な事業を明らかにする3カ年計画で、予算編成の指針となるものであり、毎年度策定します。

また、第Ⅲ部 分野別計画編の「第7章 自治体経営」では行政改革の視点で自治体経営を着実に推進するための具体的な取組みを示しています。

## 第2章 対象事業

平成30年度から平成32年度までの3カ年に実施が見込まれる事業のうち、新基本計画の市政戦略編に掲げられた3つの都市ビジョンの実現に向けて重点的に取り組む新規事業、拡充事業などを対象としています。

計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によって、修正を加えつつ柔軟に対応していくこととします。

## 第3章 計画の基本方針

新基本計画の市政戦略編に掲げられた3つの都市ビジョンの実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりの推進と効率的で効果的な行政経営を基本方針とします。

なお、計画の策定にあたっては、次の点を基本として策定しました。

- ・ 所要一般財源の精査
- ・ 地域ブランドの推進
- ・ 協働の推進
- ・ 環境の保全及び創造への配慮

## 第4章 計画の期間

本計画の期間は、平成30年度から32年度までの3カ年とします。

## 第5章 市政の動向

### 1 人口・世帯の見通し

人口は、コーホート要因法で推計した人口を基礎に、近年の人口動向や区画整理事業などの基盤整備の要因などを考慮して、本計画期間中の人口並びに世帯数を次の表のとおり想定しました。

※人口および世帯数は、それぞれ新基本計画における平成35年度の推計値を基準に、平成29年10月1日現在の住民基本台帳から推計しています。

表1 人口・世帯数の見通し

(各年10月1日)

年 度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人 口	152,560	151,831	151,102
世帯数	66,290	66,371	66,452

### 2 計画期間中の財政の見通し

本計画を策定するにあたっては、過去の実績を踏まえ、国の動向や社会経済情勢を勘案して今後3カ年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込みました。

#### 歳入について

- ① 市税は、3カ年の総額をおよそ962億円と見込みました。これは、各税目について、最近の景気や企業収益動向などに伴う影響を考慮見込んだもので、昨年度策定した実施計画での見込み額914億円に比べ約5.2%の増収となります。

- ② 地方譲与税及び各種交付金は、過去の実績などを勘案して見込みました。

### **歳出について**

- ① 人件費は、定員管理及び給与の適正化を加味して各年度見込みました。また、退職手当については所要見込み額を計上しました。
- ② 扶助費は、近年の動向及び事業計画による増加要因等を勘案した所要見込み額を計上しました。
- ③ 公債費は、平成28年度末確定分に今後借入予定額に係る所要額を償還元金、利子に加算しました。
- ④ 物件費及びその他の経費は、施設の管理経費の増加などを考慮しつつも経費削減に努め、必要最小限の費用を計上しました。

### **計画期間内の事業費**

- ① 前述の一般会計の財政見通しにより求めた計画期間中の歳入歳出見込みは、別表のとおりです。
- ② 3カ年の一般財源総額は約 1,205 億 3,200 万円であり、これから義務的経費等に要する約 865 億 3,900 万円を差し引いた約 339 億 9,300 万円が計画期間中に実施計画事業に充当できる一般財源となります。

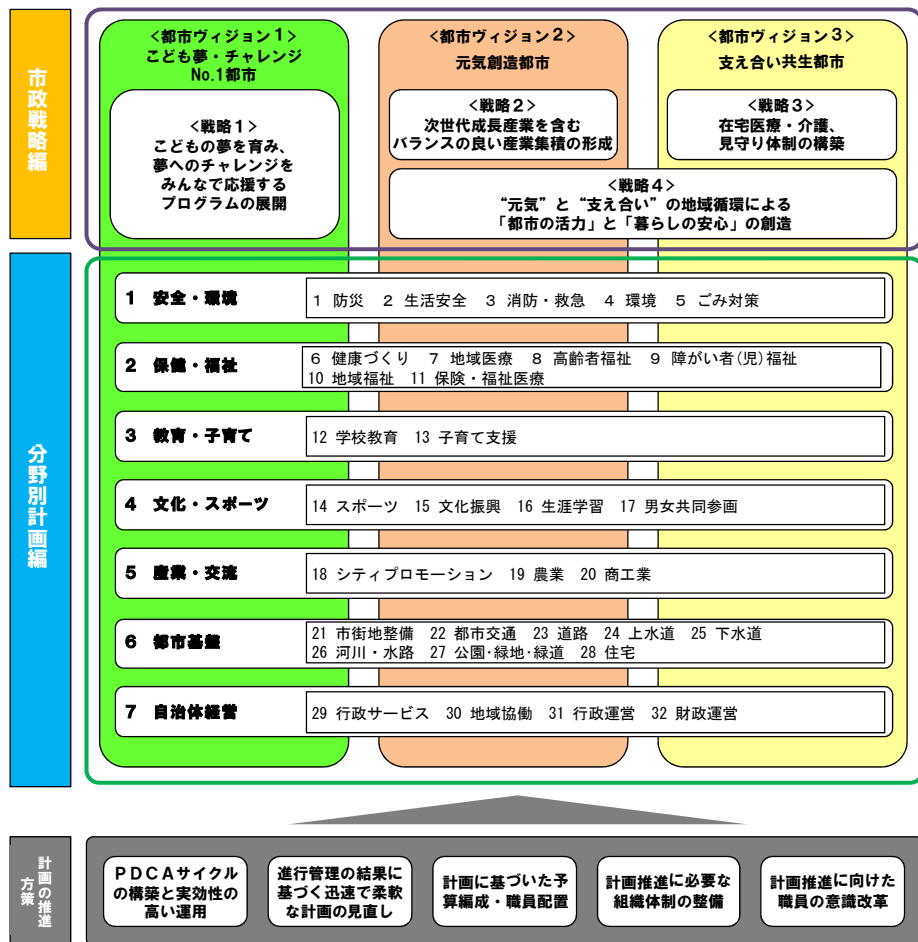
## 計画期間中の一般財源

単位:百万円

区分	平成30～32年度 見込み額												
一般財源総額 (A)	120,532												
<table border="1"> <tr> <td>市</td> <td>税</td> <td>96,221</td> </tr> <tr> <td>地方譲与</td> <td>税</td> <td>1,264</td> </tr> <tr> <td>地方消費税</td> <td>交付金</td> <td>9,853</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>13,194</td> </tr> </table>	市	税	96,221	地方譲与	税	1,264	地方消費税	交付金	9,853	その他		13,194	
市	税	96,221											
地方譲与	税	1,264											
地方消費税	交付金	9,853											
その他		13,194											
義務的経費等 所要一般財源 (B)	86,539												
<table border="1"> <tr> <td>人件</td> <td>費</td> <td>21,743</td> </tr> <tr> <td>扶助</td> <td>費</td> <td>15,697</td> </tr> <tr> <td>公債</td> <td>費</td> <td>4,810</td> </tr> <tr> <td>物件費・その他</td> <td></td> <td>44,289</td> </tr> </table>	人件	費	21,743	扶助	費	15,697	公債	費	4,810	物件費・その他		44,289	
人件	費	21,743											
扶助	費	15,697											
公債	費	4,810											
物件費・その他		44,289											
充当可能一般財源 (A) - (B)	33,993												

※充当可能一般財源の見込み額は、小数点以下を四捨五入しています。

# 第6章 施策の体系



## 第7章 第6次小牧市総合計画新基本計画 実施計画事業一覧

事業は、小牧市地域ブランド戦略及び第6次小牧市総合計画新基本計画に位置付けられた7つの分野別に記載しています。

### 《事業一覧の見方》

- 区分欄…新基本計画の重点事業に位置付けられる事業には「重点」、新たに実施する事業には「新規」、内容を拡充する事業には「拡充」が ついています。
- 事業名【担当課】欄…事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの( )は、平成30年度当初予算上の中事業名を示しています。なお、担当課名に付してある(※)は、平成30年4月1日からの担当課名であることを示しています。
- 平成30～32年度事業費欄…3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄…事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄…市政戦略編や分野別計画編の掲載ページを記載しています。なお、着色してある事業は、「平成30年度当初予算 主要事業の概要」を掲載している事業です。

一般会計 事業費合計 52,330,381 千円

(うち一般財源 33,992,430 千円)

(1)小牧市地域ブランド戦略 18,970 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		地域ブランド戦略 推進事業 【秘書政策課】	18,970	地域ブランド戦略アクションプランを策定するとともに、様々な媒体でPRを行う。また、これまでの地域ブランド戦略の取組みの効果測定を行う。	69 ・ 181

## (2)第6次小牧市総合計画新基本計画 分野別計画編

## ①安全・環境 388,980 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
2		災害対策設備整備事業 【危機管理課】	8,050	災害対策備蓄品整備計画に基づき、生活必需品の備蓄を行う。	112
3		災害用備蓄品購入事業 【危機管理課】	14,400	災害対策備蓄品整備計画に基づき、飲料水や食糧の備蓄を行う。	112
4		防犯カメラ設置補助事業(防犯対策事業) 【市民安全課】	24,000	事業者等が、商業施設などに防犯カメラを設置する際の助成や区が公道等の公共空間を写すため防犯カメラを設置する際の設置費の一部を助成する。	114
5	新規	119番通報等多言語通訳事業(消防指令センター共同運用事業) 【消防総務課】	2,748	外国人の119番通報などに対し、通訳業者を含めた三者間通話の通訳業務を委託する。	117
6		女性消防団活動事業(消防団員・消防団活動事業) 【消防総務課】	6,448	地域の防火・防災力の充実強化を図るため、女性消防団員を配置する。	117
7		消防水利整備事業 【消防総務課】	38,000	地震や火災などの災害に備え、新設公園を対象として耐震性貯水槽を設置する。	117

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
8		第3次環境基本計画策定事業(環境基本計画推進事業) 【環境対策課】	11,347	平成30・31年度に、第3次小牧市環境基本計画を策定する。	121
9		新エネルギー導入助成事業 【環境対策課】	54,000	住宅用太陽熱高度利用システム補助金を廃止し、住宅用太陽光発電システム補助金1kw当たり4万円から3万円とする。	121
10		犬及び猫の去勢避妊手術費補助事業(一般事務事業) 【環境対策課】	660	飼い犬、飼い猫及び野良猫の去勢避妊手術費の一部を補助する。	121
11	拡充	資源回収ステーション拡充事業(資源回収ステーション施設管理事業) 【ごみ政策課】	46,210	第1資源回収ステーションでは資源全品目、第2、第3資源回収ステーションでは資源全品目及び剪定枝類を回収する。	123
12	新規	ごみ分別簡素化・資源化促進事業(資源回収ステーション施設管理事業、収集処理委託事業) 【ごみ政策課】	59,400	15cm以下のプラスチック製品などを燃やすごみとして排出できるよう分別を簡素化する。また古紙を排出できるごみ集積場を増やし、「雑がみ」収集頻度を毎週とする。「雑がみ」以外の古紙・古布類は収集経費を差し引いた売却益が区の収益となるよう、市から区の回収に移行する。	123



## ②保健・福祉 23,384,774 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
13	新規	自殺対策計画策 定事業 【保健センター】	4,039	小牧市自殺対策計画を策 定する。	126
14	拡充	健康いきいきポイン ト推進事業 【保健センター】	29,700	健康づくりの取組みに対しポ イントを付与し、獲得ポイント を市内限定商品券などと交換 する。また、ウォーキングア プリalkoの機能強化を行う。	126
15		乳がん個別検診 事業(成人保健健 康診査事業) 【保健センター】	28,500	検診車による集団検診およ び指定医療機関において受 診できる個別検診を実施す る。	127
16	新規	子育て支援アプリ導 入事業 【保健センター】 【こども政策課】	4,130	子育てイベント情報の発信や 予防接種スケジュールの管 理ができるアプリを導入する。	127 ・ 154
17	拡充	妊婦・産婦・乳児 個別健康診査事 業 【保健センター】	459,000	新たに産後うつ対策のため の産婦健康診査と新生児 聴覚検査を行う。	127 ・ 155
18		不妊不育治療等 助成事業 【保健センター】	2,250	不妊症・不育症と診断され た法律上の夫婦に対し、対 象となる費用の一部を助成 する。	127

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
19	新規	利用者支援事業 《母子保健型》 【保健センター】	4,360	妊産婦全員を対象にケアプラン及び支援台帳を作成する。また作成にあたりシステム導入を行う。	127 ・ 155
20	新規	産後ケア事業 【保健センター】	3,320	家族等から支援が得られない産婦とその児を対象に心身のケアや育児のサポート等を宿泊型と通所型の2つの方法で行う。	127 ・ 155
21	重点	在宅医療・介護連携推進事業 【地域包括ケア推進課】	(注1) (57,600)	切れ目のない在宅医療・介護の提供体制を構築する。	96 ・ 130
22		小牧市病院事業 会計繰出金 【病院総務課】	8,301,000	小牧市病院事業会計への繰出金。	131
23		第1老人福祉センター改築事業 【長寿・障がい福祉課】	972,283	第1老人福祉センターの改築を行う。	132
24		(仮称)第3老人福祉センター建設事業(老人福祉施設整備事業) 【長寿・障がい福祉課】	96,180	久保一色地内に(仮称)第3老人福祉センターを建設する。	133
25		高齢者保健福祉計画策定事業 (一般事務事業) 【地域包括ケア推進課】 【介護保険課】	180	第7次小牧市高齢者保健福祉計画の進捗管理を行う。	133

(注1)平成30年度以降は小牧市介護保険事業特別会計内で実施するものです。

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
26	新規	権利擁護支援センター運営事業 【長寿・障がい福祉課】	63,494	権利擁護に係る支援が必要な方及び関係機関に対し、一般相談、成年後見制度の利用支援、制度の普及啓発などを行う権利擁護支援センターを二市二町(小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町)により共同で設置し、運営する。	136
27	新規	障害者活躍支援事業 【長寿・障がい福祉課】	318	障がいのある方による懇談会などを開催し、具体的な支援や仕組みを検討する。	137
28	重点 拡充	支え合いいきいきポイント推進事業 【協働推進課】 【介護保険課】	6,620	施設や地域での支え合い・助け合い活動を行った場合にポイントを付与し、市内限定商品券と交換する。	99 ・ 140
29		小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険年金課】	5,003,100	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出金。	143
30		小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金 【保険年金課】	4,803,900	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出金。	143
31		小牧市介護保険事業特別会計繰出金 【介護保険課】	3,602,400	小牧市介護保険事業特別会計への繰出金。	143

③教育・子育て 7,272,780 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
32		小牧南小学校改築事業(小学校施設営繕事業) 【教育総務課】	1,337,000	老朽化・狭あい化した小牧南小学校の改築を行う。	146
33	拡充	情報システム管理事業(小学校) 【教育総務課】	162,000	教室用タブレット型 PC の更新、児童用タブレット型 PC の増加、電子黒板機能付きプロジェクターの導入により快適な学習環境を確保する。	147
34		コミュニティ・スクール推進事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	8,850	全小中学校において学校運営協議会を設置し、地域とともにある学校づくりを進める。	147
35	拡充	外国人児童生徒教育推進事業 【学校教育課】	7,986	日本語初期教室に室長を配置し、増加する外国人児童生徒の指導体制を充実させる。	147
36	拡充	英語活動教育推進事業 【学校教育課】	15,014	外国人専任英語講師(ALT)を増員し、小学生の英語活動を充実させる。	147
37	重点	JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	19,663	さまざまな競技のトップアスリートを夢先生として学校に派遣する「夢の教室」を全小学校で開催する。	82 ・ 147

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
38	新規	学校生活サポーター 一配置事業(児童 生徒指導特別支援 事業) 【学校教育課】	32,784	学校生活サポーターを配置 し、発達障害など個別指導 を必要とする児童生徒の教 育活動の対応・支援を強化 する。	147
39	拡充	奨学交付金等交付 事業 【学校教育課】	7,200	経済的に恵まれない生徒が 高等学校等に進学する場合 に、入学に必要な経費の一 部を拡充して支給する。	147
16	新規	《再掲》 子育て支援アプリ導 入事業 【保健センター】 【こども政策課】	4,130	子育てイベント情報の発信や 予防接種スケジュールの管 理ができるアプリを導入する。	127 ・ 154
17	拡充	《再掲》 妊婦・産婦・乳児 個別健康診査事業 【保健センター】	459,000	新たに産後うつ対策のため の産婦健康診査と新生児 聴覚検査を行う。	127 ・ 155
19	新規	《再掲》 利用者支援事業 《母子保健型》 【保健センター】	4,360	妊産婦全員を対象にケア プラン及び支援台帳を作成 する。また作成にあたりシ ステム導入を行う。	127 ・ 155
20	新規	《再掲》 産後ケア事業 【保健センター】	3,320	家族等から支援が得られ ない産婦とその児を対象 に心身のケアや育児のサ ポート等を宿泊型と通所 型の2つの方法で行う。	127 ・ 155
40	—	ひとり親家庭等支援 事業 【こども政策課】	38,700	ひとり親家庭の経済支 援として大学等の入学に 必要な費用および高等 学校卒業程度認定試験に かかる費用等の一部を助 成する。	82 ・ 155

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
41	新規	産前産後ヘルパー 派遣事業(子育て 支援センター運営 事業) 【こども政策課】	4,600	妊娠中や出産後の方で夫 や親など周りからの支援が 見込めない家庭にヘルパー を派遣してサポートを行う。	155
42	新規	一時預かり事業 (子育て支援センタ ー運営事業) 【こども政策課】	30,300	中央子育て支援センターを ラピオに移転する際に保育 室を整備し、一時保育を実 施する。	155
43	拡充	児童クラブ施設整 備事業 【こども政策課】	10,900	平成 30 年度に一色、小牧 児童クラブの狭あい化の解 消を図るため、学校の教室 等を一部改修する。	155
44	重点 ・ 拡充	学習支援事業「駒 来塾」(こども夢・チ ャレンジ推進事業) 【こども政策課】	17,719	学力の定着が進んでいない 中学生を対象に、ボランティ アなどによる学習支援活動 の教室数を増加して実施す る。	82 ・ 155
45	重点	プログラミング講座 (こども夢・チャレ ンジ推進事業) 【こども政策課】	480	中部大学と連携し、こども向 けの「プログラミング講座」を 実施する。	83 ・ 155
46	重点	市内産業見学会 開催事業(こども 夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	907	将来の夢を育むきっかけとし て、市内企業の見学や職業 体験を行う。	83 ・ 156

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
47	重点	コマキッズ ドリーム バスギャラリー(こども 夢・チャレンジ推 進事業) 【こども政策課】	905	こどもの夢を共有するため、ピ ーチバスの車内に「夢」をテ ーマにこどもが描いた絵を展 示する。	83 ・ 156
48	重点	夢にチャレンジ助成 金支給事業(こども 夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	5,844	自分がチャレンジしたい内容 をプレゼンし、優秀者に希望 額を助成する。	83 ・ 156
49	重点	大学生等海外留 学奨学金支給事 業(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を 育成するため、海外留学す る大学生等に対して奨学金 を支給する。	83 ・ 156
50	重点	こども夢サポーター 制度(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	550	市と共にこどもの夢を応援し ていただける団体・企業を「こ ども夢サポーター」として登録 する。	81 ・ 156
51	新規	(仮称)こども未来 館施設整備事業 【こども政策課】	2,585,500	再開発ビル「ラピオ」内に(仮 称)こども未来館を整備し、 「子育て支援の拠点」と「こど もが主役となる拠点」づくりを 行う。	156
52	拡充	子育て支援センター 運営事業 【こども政策課】	129,600	再開発ビル「ラピオ」内に移 転し、人員を増員し、より充実 した子育て支援を行う。	156
53	重点	児童館の英語事 業(一般事務事 業・児童館管理運 営委託事業) 【こども政策課】	2,800	児童センターや児童館にお いて、こどもが英語を楽しむ 講座を開催する。	83 ・ 157

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
54	新規	待機児童解消事業 《保育園建設》 【保育課】	226,773	市有地及び民間用地への 民設民営による保育園の新 設を行う。	157
55	新規	待機児童解消事業 《認定こども園》 【保育課】	90,000	認定こども園に移行する私 立幼稚園に対して増改築に かかる費用の一部を補助す る。	157
56	新規	待機児童解消事業 《小規模保育》 【保育課】	(注2) 1,728	中部公民館2階に公立の小 規模保育事業所を整備す る。	157
57		私立保育園委託 等事業(教育・保 育事業) 【保育課】	2,468,500	平成 30 年度からみなみ保 育園、篠岡保育園を民間移 管する。	157
58	新規	保育所等事故防 止対策推進事業 (教育・保育事業) 【保育課】	12,848	3歳未満の子どもの睡眠中 等の場面における事故防止 に役立つ備品購入費を補助 する。	157

(注2)平成30年度の設計費用までを見込んだものです。



## ④文化・スポーツ 5,369,291 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
59		全国高等学校総合体育大会開催事業(生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	20,800	平成30年度開催の全国高等学校総合体育大会において、パークアリーナ小牧及び愛知県体育館で女子バスケットボール競技を実施する。	166
60	重点	こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業(生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	4,500	海外クラブチームなどによる国内ジュニアサッカースクールの交流大会を小牧市スポーツ公園サッカーグラウンドで開催する。	84 ・ 167
61		バーチャルウォーキング大会開催事業(生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	2,250	小牧市ウォーキングアプリ「alko」を活用したバーチャルウォーキング大会を実施する。	167
62	重点	こども夢・チャレンジ文化事業(文化事業開催委託事業) 【生涯学習課】	7,200	小牧山城築城450年記念事業を継承し、次代を担うこどもたちを対象とした事業を行う。	84 ・ 170
63		史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	300,000	史跡センター周辺の整備工事を実施するとともに、史跡小牧山主郭地区整備基本計画による、主郭地区の整備のための発掘調査を行う。	171

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
64		史跡センター施設 建設事業 【小牧山課】	329,751	『(仮称)史跡センター整備 基本構想』に基づき、史跡セ ンターの展示制作を行う。	171
65	新規	史跡センター施設 管理事業 【小牧山課】	88,890	平成31年度のオープンに向 け、オープン案内チラシ等の 作成を行う。	171
66		図書館建設事業 【新図書館建設推進室】	4,615,900	現図書館の老朽化に伴い、 多くの市民に利用していただ ける新図書館を小牧駅西A 街区に建設する。	175

⑤産業・交流 1,582,501千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		《再掲》 地域ブランド戦略 推進事業 【秘書政策課】	18,970	地域ブランド戦略アクション プランを策定するとともに、様 々な媒体でPRを行う。また、 これまでの地域ブランド戦略 の取組みの効果測定を行う。	69 ・ 181
67	拡充	観光推進事業 【シティプロモーション課】	5,000	観光協会のホームページ改 修及び名古屋コーチンパン フレットや教育旅行宣伝用 パンフレット作成に対し補助 する。	181

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
68	新規	夏まつり検討支援 事業(平成夏まつ り支援事業) 【シティプロモーション課】	960	平成30年度で現在のかたちの平成夏まつりは終了となる。ワークショップなどを行い、夏まつりの再構築を行う。	181
69	拡充	姉妹都市・友好都 市交流事業 【シティプロモーション課】	21,591	ワイアンドット市との姉妹都市提携55周年及び友好都市のハ雲町との交流30周年を記念して交流事業を行う。	181
70	—	(仮称)農業公園 管理事業 【農政課】	(注3) —	(仮称)農業公園事業用地について、食と農の体験や地域農業の担い手の育成を行う施設、自然環境とのふれあいの場として活用検討を進める。	186
71	重点	企業立地推進事 業 【企業立地推進課】	828,000	企業誘致、市内企業の流出防止及び操業支援にかかる費用を一部助成する。	93 ・ 189
72	—	産業活性化事業 【商工振興課】	40,000	市内中小企業の経営基盤強化のための設備投資に対する助成などを行う。	189
73	—	金融支援対策事業 【商工振興課】	120,000	中小企業者に対し、小規模企業等振興資金融資などにかかる信用保証料などに対し助成を行う。	189

(注3)既設予算で検討を行うものです。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
74		新産業創出事業 【商工振興課】	120,000	企業の新たな事業展開などを推進するための補助を行う。	189
75	新規	小牧市企業新展開支援プログラム改定事業(新産業創出事業) 【商工振興課】	6,000	現プログラムを改定し、第2次小牧市企業新展開支援プログラム(H32～)を策定する。	189
76	重点	こまきプレミアム商品券発行助成事業 【商工振興課】	348,000	こまきプレミアム商品券のプレミアム10%分と商品券発行にかかる事務経費の一部に対し助成を行う。	102 . 189
77	新規	こまき新産業振興センター事業 (こまき新産業振興センター施設整備事業、こまき新産業振興センター運営事業) 【商工振興課】	73,980	中部公民館内にこまき新産業振興センターを設置し、市内企業へのマーケティング支援や各種セミナーの開催などによる支援を行う。	189

⑥都市基盤 13,613,415 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
78	拡充	小牧駅周辺整備事業 【都市政策課】	(注4) 167,900	新図書館及び(仮称)こども未来館と相乗効果を発揮できるように小牧駅前広場等の設計等を行う。	195
79		田県神社前駅駅前広場整備事業 【都市政策課】	9,005	田県神社前駅ロータリー北側への(仮称)第3老人福祉センター建設と連携を図り、検討や設計等を行う。	195

(注4)平成30年度的设计費用等までを見込んだものです。

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
80		桃花台センター地 域拠点整備事業 【都市政策課】	(注5) 37,900	交通結節点として利便性の 向上を図るため、バス停を集 約化するなどの拠点整備に 向けた検討や設計等を行う。	195
81		都市計画マスター プラン改定事業 (一般事務事業) 【都市政策課】	23,400	平成30・31年度に、都市計 画マスタープラン(平成32～ 41年度)の改定を行う。	195
82		土地区画整理事 業関連整備事業 【区画整理課】	245,500	区画整理事業を推進する上 で関連する事業区域内外の 工事等を行う。 また、新たな区画整理の実 施に向け調査を行う。	195
83		土地区画整理事 業特別会計繰出 金 【区画整理課】	3,050,000	小松寺・文津・岩崎山前・小 牧南の各特別会計への繰 出金。	195
84		こまき巡回バス運 行事業 【都市政策課】	1,019,900	平成32年4月の再編に向け て、各種アンケート調査、地 域懇談会を実施し、ルート・ ダイヤなどの検討を進める。	200
85		小牧口駅バリアフ リー化事業(公共 交通利用促進事 業) 【都市政策課】	230,000	エレベーターの設置など、名 鉄小牧線小牧口駅のバリア フリー化を行う。	200

(注5)平成30、31年度の設計費用までを見込んだものです。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
86		道路新設改良事業 【道路課】	925,000	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路や生活道路の整備を進める。	204
87		街路新設改良事業 【道路課】	747,500	北島藤島線などの都市計画道路、小牧駅前線の延伸などの主要幹線道路の整備を進める。	204
88		道路照明灯LED化事業(交通安全施設維持一般事業) 【道路課】	26,280	維持管理コストの縮減と CO <sub>2</sub> 排出削減のため、市の管理する道路照明灯を LED タイプのものに交換する。	205
89		交通安全施設整備事業 【道路課】	580,500	歩道などの交通安全施設の整備を進める。	205
90		橋りょう新設改良事業 【道路課】	191,000	橋りょうの新設改良を行う。	205
91		小牧市水道事業特別会計繰出金 【上下水道経営課 <sup>(※)</sup> ・上下水道業務課 <sup>(※)</sup> ・上下水道施設課 <sup>(※)</sup> 】	390,000	小牧市水道事業会計への繰出金。	208
92		小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【上下水道経営課 <sup>(※)</sup> ・上下水道業務課 <sup>(※)</sup> ・上下水道施設課 <sup>(※)</sup> 】	4,118,000	小牧市公共下水道事業特別会計への繰出金。	209

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
93		小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【上下水道経営課 <sup>(※)</sup> ・上下水道業務課 <sup>(※)</sup> ・上下水道施設課 <sup>(※)</sup> 】	229,700	小牧市農業集落排水事業特別会計への繰出金。	209
94		河川水路整備事業 【河川課】	682,750	小針川や道木川などの河川水路の整備を進める。	210
95		雨水対策事業 【河川課】	89,600	新川流域水害対策計画に基づき、雨水貯留施設を整備する。	210
96	新規	小牧市緑の基本計画改定事業(公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	16,700	小牧市緑の基本計画を改定する。	212
97	新規	公園施設長寿命化計画修正事業(公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	15,000	計画期間(平成 25～34 年度)の中間年度である平成 30 年度に見直しを行う。	212
98	新規	小牧山樹木整備事業(公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	(注6) 12,200	小牧市のシンボルに相応しい安全で魅力的な愛着の持てる小牧山とするため、樹木の整備を行う。	213
99	新規	公園照明灯 LED 化事業(公園緑地施設管理事業) 【みどり公園課】	7,700	公園照明灯については、環境負荷の軽減やコスト縮減に向けて、LED 化の検討を行う。	213

(注6)平成30年度の設計費用等までを見込んだものです。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
100	新規	緑道橋長寿命化 修繕計画修正事業 (公園緑地施設管 理事業) 【みどり公園課】	17,000	計画期間(平成 25～34 年 度)の中間年度である平成 30 年度に見直しを行う。	213
101	—	緑のネットワーク整 備事業 【みどり公園課】	71,000	合瀬川、境川の緑道整備を 進め、緑のネットワークを強化 する。	213
102	—	公園緑地施設整 備事業 【みどり公園課】	531,260	区画整理事業区域内の公園 や市之久田地区の公園 などの整備を進める。また、 北西部地区などの公園整備 について検討を進める。	213
103	—	民間木造住宅耐 震改修促進事業 【建築課】	88,620	地震発生時における木造住 宅の倒壊等による災害を防 止するため、無料耐震診断 を実施するとともに、耐震改 修、除却及び耐震シェルタ ー等設置費の一部を補助す る。	218
104	—	三世同居・近居 住宅支援事業 【建築課】	90,000	親の住む市内に、新たに三 世代が同居・近居するために 行う新築・購入などの経費の 一部を補助する。	218



## ⑦自治体経営 718,640 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
105	拡充	窓口業務拡充事業 【市民課】 【篠岡支所】	34,730	本庁舎市民課で休日窓口を開設する。 また、篠岡支所の取扱業務を拡充する。	238
106		(仮称)総合コールセンター運営事業 (庁舎施設管理事業) 【広報広聴課】	(注7) —	現在の電話交換・電話案内業務を充実させた取組みを実施する。	238
107		IT推進事業 【情報システム課】	269,000	小牧市IT推進戦略委員会で検討された新しいシステムの構築などによりITの推進を図る。	238
108	拡充	市民課窓口業務委託事業(一般事務事業) 【市民課】	10,050	証明書発行に加え、児童手当の窓口業務を民間業者に委託する。	238
109		市県民税当初課税業務委託事業(一般事務事業) 【市民税課】	41,900	課税業務繁忙期における当初賦課準備業務を民間業者に委託する。	238
110	拡充	収集処理委託事業 【ごみ政策課】	124,800	平成30年10月より空きビンの収集業務を委託する。	238

(注7)既設予算内で実施するものです。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
111		協働診断事業(市民活動推進事業) 【協働推進課】	2,830	各課が実施している事業の協働の可能性などについて診断をし、協働事業化を促進する。	250
112	重点	地域協議会設立推進・活動支援事業 【協働推進課】	123,900	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会を設立する。また、設立後の財政支援及び人的支援を行う。	104 ・ 250
113		小松寺地区町名設定事業 【協働推進課】	10,823	区画整理事業の完了に伴い、小松寺地区の町名町界の設定、地番整理を実施する。	250
114	新規	まちづくり推進計画策定事業 【秘書政策課】	26,650	平成 30・31 年度に、小牧市自治基本条例に基づく新たな計画を策定する。	285
115	重点	まちづくりスクールミーティング(広聴事業) 【広報広聴課】	117	中学生、高校生がまちづくりを考えるきっかけとして、まちづくりスクールミーティングを開催する。	84 ・ 285
116	重点	こどもレポーター事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	790	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、市内での取材や広報こまき等の紙面編集を行う。	84 ・ 285

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
117	重点 新規	こども広報作成事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	8,360	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、こども向け広報紙を作成する。	84 ・ 285
118		市政戦略本部運営事業 【秘書政策課】	18,650	市政運営における主要課題に関し戦略会議を開催する。	285
119		まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業 【秘書政策課】	780	小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証を行う。	285
120		行政改革推進懇談会開催事業(行政改革推進事業) 【行政経営課】	180	市長及び有識者からなる懇談会を開催し、行政改革の進捗状況について意見・助言をいただく。	285
121		庁舎施設整備事業 【総務課】	45,080	東庁舎の中央監視装置更新工事を行う。	305

## 第8章 まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画事業一覧<再掲>

前章の第6次小牧市総合計画新基本計画実施計画(平成30～32年度)に位置付けられた事業のうち、小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる4つの基本目標を実現するための事業として位置付けた事業を基本目標別に再掲しています。

(1) 持続して発展を続ける産業・経済の

確立による雇用の確保・創出 1,187,980 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
71	重点	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	828,000	企業誘致、市内企業の流出防止及び操業支援にかかる費用を一部助成する。	93 ・ 189
72		産業活性化事業 【商工振興課】	40,000	市内中小企業の経営基盤強化のための設備投資に対する助成などを行う。	189
73		金融支援対策事業 【商工振興課】	120,000	中小企業者に対し、小規模企業等振興資金融資などにかかる信用保証料などに対し助成を行う。	189
74		新産業創出事業 【商工振興課】	120,000	企業の新たな事業展開などを推進するための補助を行う。	189

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
75	新規	小牧市企業新展開支援プログラム 改定事業(新産業創出事業) 【商工振興課】	6,000	現プログラムを改定し、第2次小牧市企業新展開支援プログラム(H32～)を策定する。	189
77	新規	こまき新産業振興センター事業 (こまき新産業振興センター施設整備事業、こまき新産業振興センター運営事業) 【商工振興課】	73,980	中部公民館内にこまき新産業振興センターを設置し、市内企業へのマーケティング支援や各種セミナーの開催などによる支援を行う。	189

(2)若年世代の希望がかなう

結婚・出産・子育て環境の整備 7,549,479 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
16	新規	子育て支援アプリ導入事業 【保健センター】 【こども政策課】	4,130	子育てイベント情報の発信や予防接種スケジュールの管理ができるアプリを導入する。	127 ・ 154
17	拡充	妊婦・産婦・乳児個別健康診査事業 【保健センター】	459,000	新たに産後うつ対策のための産婦健康診査と新生児聴覚検査を行う。	127 ・ 155
18		不妊不育治療等助成事業 【保健センター】	2,250	不妊症・不育症と診断された法律上の夫婦に対し、対象となる費用の一部を助成する。	127

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
32		小牧南小学校改築事業(小学校施設営繕事業) 【教育総務課】	1,337,000	老朽化・狭あい化した小牧南小学校の改築を行う。	146
34		コミュニティ・スクール推進事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	8,850	全小中学校において学校運営協議会を設置し、地域とともにある学校づくりを進める。	147
37	重点	JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	19,663	さまざまな競技のトップアスリートを夢先生として学校に派遣する「夢の教室」を全小学校で開催する。	82 ・ 147
38	新規	学校生活サポーター配置事業(児童生徒指導特別支援事業) 【学校教育課】	32,784	学校生活サポーターを配置し、発達障害など個別指導を必要とする児童生徒の教育活動の対応・支援を強化する。	147
40		ひとり親家庭等支援事業 【こども政策課】	38,700	ひとり親家庭の経済支援として大学等の入学に必要な費用および高等学校卒業程度認定試験にかかる費用等の一部を助成する。	82 ・ 155
42	新規	一時預かり事業(子育て支援センター運営事業) 【こども政策課】	30,300	中央子育て支援センターをラピオに移転する際に保育室を整備し、一時保育を実施する。	155

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
43	拡充	児童クラブ施設整備事業 【こども政策課】	10,900	平成30年度に一色、小牧児童クラブの狭あい化の解消を図るため、学校の教室等を一部改修する。	155
44	重点 拡充	学習支援事業「駒来塾」(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	17,719	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動の教室数を増加して実施する。	82 ・ 155
45	重点	プログラミング講座(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	480	中部大学と連携し、こども向けの「プログラミング講座」を実施する。	83 ・ 155
46	重点	市内産業見学会開催事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	907	将来の夢を育むきっかけとして、市内企業の見学や職業体験を行う。	83 ・ 156
47	重点	コマキッズ ドリームバスギャラリー(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	905	こどもの夢を共有するため、ピーチバスの車内に「夢」をテーマにこどもが描いた絵を展示する。	83 ・ 156
48	重点	夢にチャレンジ助成金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	5,844	自分がチャレンジしたい内容をプレゼンし、優秀者に希望額を助成する。	83 ・ 156

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
49	重点	大学生等海外留学奨学金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給する。	83 ・ 156
50	重点	こども夢サポーター制度(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	550	市と共にこどもの夢を応援していただける団体・企業を「こども夢サポーター」として登録する。	81 ・ 156
51	新規	(仮称)こども未来館施設整備事業 【こども政策課】	2,585,500	再開発ビル「ラピオ」内に(仮称)こども未来館を整備し、「子育て支援の拠点」と「こどもが主役となる拠点」づくりを行う。	156
52	拡充	子育て支援センター運営事業 【こども政策課】	129,600	再開発ビル「ラピオ」内に移転し、人員を増員し、より充実した子育て支援を行う。	156
53	重点	児童館の英語事業(一般事務事業・児童館管理運営委託事業) 【こども政策課】	2,800	児童センターや児童館において、こどもが英語を楽しむ講座を開催する。	83 ・ 157
54	新規	待機児童解消事業 《保育園建設》 【保育課】	226,773	市有地及び民間用地への民設民営による保育園の新設を行う。	157
55	新規	待機児童解消事業 《認定こども園》 【保育課】	90,000	認定こども園に移行する私立幼稚園に対して増改築にかかる費用の一部を補助する。	157



番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
56	新規	待機児童解消事業 《小規模保育》 【保育課】	1,728	中部公民館2階に公立の小規模保育事業所を整備する。	157
57		私立保育園委託等事業(教育・保育事業) 【保育課】	2,468,500	平成30年度からみなみ保育園、篠岡保育園を民間移管する。	157
60	重点	こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業(生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	4,500	海外クラブチームなどによる国内ジュニアサッカースクールの交流大会を小牧市スポーツ公園サッカーグラウンドで開催する。	84 ・ 167
62	重点	こども夢・チャレンジ文化事業(文化事業開催委託事業) 【生涯学習課】	7,200	小牧山城築城450年記念事業を継承し、次代を担う子どもたちを対象とした事業を行う。	84 ・ 170
115	重点	まちづくりスクールミーティング(広聴事業) 【広報広聴課】	117	中学生、高校生がまちづくりを考えるきっかけとして、まちづくりスクールミーティングを開催する。	84 ・ 285
116	重点	こどもレポーター事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	790	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、市内での取材や広報こまき等の紙面編集を行う。	84 ・ 285
117	重点 新規	こども広報作成事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	8,360	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、こども向け広報紙を作成する。	84 ・ 285

(3)都市の活力と暮らしの安心の創造 5,803,305 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
2		災害対策設備整備事業 【危機管理課】	8,050	災害対策備蓄品整備計画に基づき、生活必需品の備蓄を行う。	112
3		災害用備蓄品購入事業 【危機管理課】	14,400	災害対策備蓄品整備計画に基づき、飲料水や食糧の備蓄を行う。	112
4		防犯カメラ設置補助事業(防犯対策事業) 【市民安全課】	24,000	事業者等が、商業施設などに防犯カメラを設置する際の助成や区が公道等の公共空間を写すため防犯カメラを設置する際の設置費の一部を助成する。	114
14	拡充	健康いきいきポイント推進事業 【保健センター】	29,700	健康づくりの取組みに対しポイントを付与し、獲得ポイントを市内限定商品券などと交換する。また、ウォーキングアプリalkoの機能強化を行う。	126
15		乳がん個別検診事業(成人保健健康診査事業) 【保健センター】	28,500	検診車による集団検診および指定医療機関において受診できる個別検診を実施する。	127
21	重点	在宅医療・介護連携推進事業 【地域包括ケア推進課】	57,600	切れ目のない在宅医療・介護の提供体制を構築する。	96 ・ 130

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
28	重点 拡充	支え合いいきいきポイント推進事業 【協働推進課】 【介護保険課】	6,620	施設や地域での支え合い・助け合い活動を行った場合にポイントを付与し、市内限定商品券と交換する。	99 ・ 140
78	拡充	小牧駅周辺整備事業 【都市政策課】	167,900	新図書館及び(仮称)こども未来館と相乗効果を発揮できるように小牧駅前広場等の設計等を行う。	195
79		田県神社前駅駅前広場整備事業 【都市政策課】	9,005	田県神社前駅ロータリー北側への(仮称)第3老人福祉センター建設と連携を図り、検討や設計等を行う。	195
80		桃花台センター地域拠点整備事業 【都市政策課】	37,900	交通結節点として利便性の向上を図るため、バス停を集約化するなどの拠点整備に向けた検討や設計等を行う。	195
82		土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	245,500	区画整理事業を推進する上で関連する事業区域内外の工事等を行う。 また、新たな区画整理の実施に向け調査を行う。	195
83		土地区画整理事業特別会計繰出金 【区画整理課】	3,050,000	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南の各特別会計への繰出金。	195

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
84		こまき巡回バス運行事業 【都市政策課】	1,019,900	平成32年4月の再編に向けて、各種アンケート調査、地域懇談会を実施し、ルート・ダイヤなどの検討を進める。	200
85		小牧口駅バリアフリー化事業(公共交通利用促進事業) 【都市政策課】	230,000	エレベーターの設置など、名鉄小牧線小牧口駅のバリアフリー化を行う。	200
87		街路新設改良事業 【道路課】	747,500	北島藤島線などの都市計画道路、小牧駅前線の延伸などの主要幹線道路の整備を進める。	204
111		協働診断事業(市民活動推進事業) 【協働推進課】	2,830	各課が実施している事業の協働の可能性などについて診断をし、協働事業化を促進する。	250
112	重点	地域協議会設立推進・活動支援事業 【協働推進課】	123,900	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会を設立する。また、設立後の財政支援及び人的支援を行う。	104 ・ 250

## (4)訪れたくなる、住みたくなる小牧の魅力発信 833,485 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		地域ブランド戦略 推進事業 【秘書政策課】	18,970	地域ブランド戦略アクションプランを策定するとともに、様々な媒体でPRを行う。また、これまでの地域ブランド戦略の取組みの効果測定を行う。	69 ・ 181
34		《再掲》 コミュニティ・スクール 推進事業(特色ある 学校づくり推進事 業) 【学校教育課】	8,850	全小中学校において学校運営協議会を設置し、地域とともにある学校づくりを進める。	147
37	重点	《再掲》 JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催 事業(特色ある学校 づくり推進事業) 【学校教育課】	19,663	さまざまな競技のトップアスリートを夢先生として学校に派遣する「夢の教室」を全小中学校で開催する。	82 ・ 147
44	重点 ・ 拡充	《再掲》 学習支援事業「駒 来塾」(こども夢・チ ャレンジ推進事業) 【こども政策課】	17,719	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動の教室数を増加して実施する。	82 ・ 155
45	重点	《再掲》 プログラミング講座 (こども夢・チャレン ジ推進事業) 【こども政策課】	480	中部大学と連携し、こども向けの「プログラミング講座」を実施する。	83 ・ 155

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
46	重点	《再掲》 市内産業見学会 開催事業(こども 夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	907	将来の夢を育むきっかけとして、市内企業の見学や職業体験を行う。	83 ・ 156
47	重点	《再掲》 コマキッズ ドリーム バスギャラリー(こども 夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	905	こどもの夢を共有するため、ピーチバスの車内に「夢」をテーマにこどもが描いた絵を展示する。	83 ・ 156
48	重点	《再掲》 夢にチャレンジ助成 金支給事業(こども 夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	5,844	自分がチャレンジしたい内容をプレゼンし、優秀者に希望額を助成する。	83 ・ 156
49	重点	《再掲》 大学生等海外留 学奨学金支給事 業(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給する。	83 ・ 156
50	重点	《再掲》 こども夢サポーター 制度(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	550	市と共にこどもの夢を応援していただける団体・企業を「こども夢サポーター」として登録する。	81 ・ 156

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
53	重点	《再掲》 児童館の英語事業（一般事務事業・児童館管理運営委託事業） 【こども政策課】	2,800	児童センターや児童館において、こどもが英語を楽しむ講座を開催する。	83 ・ 157
60	重点	《再掲》 こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業（生涯スポーツ推進事業） 【スポーツ推進課】	4,500	海外クラブチームなどによる国内ジュニアサッカースクールの交流大会を小牧市スポーツ公園サッカーグラウンドで開催する。	84 ・ 167
62	重点	《再掲》 こども夢・チャレンジ文化事業(文化事業開催委託事業) 【生涯学習課】	7,200	小牧山城築城450年記念事業を継承し、次代を担うこどもたちを対象とした事業を行う。	84 ・ 170
63		史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	300,000	史跡センター周辺の整備工事を実施するとともに、史跡小牧山主郭地区整備基本計画による、主郭地区の整備のための発掘調査を行う。	171
64		史跡センター施設建設事業 【小牧山課】	329,751	『(仮称)史跡センター整備基本構想』に基づき、史跡センターの展示制作を行う。	171
65	新規	史跡センター施設管理事業 【小牧山課】	88,890	平成31年度のオープンに向け、オープン案内チラシ等の作成を行う。	171

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H30～32 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
67	拡充	観光推進事業 【シティブロモーション課】	5,000	観光協会のホームページ改修及び名古屋コーチンパンフレットや教育旅行宣伝用パンフレット作成に対し補助する。	181
68	新規	夏まつり検討支援事業(平成夏まつり支援事業) 【シティブロモーション課】	960	平成30年度で現在のかたちの平成夏まつりは終了となる。ワークショップなどを行い、夏まつりの再構築を行う。	181
115	重点	《再掲》 まちづくりスクールミーティング(広聴事業) 【広報広聴課】	117	中学生、高校生がまちづくりを考えるきっかけとして、まちづくりスクールミーティングを開催する。	84 ・ 285
116	重点	《再掲》 こどもレポーター事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	790	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、市内での取材や広報こまき等の紙面編集を行う。	84 ・ 285
117	重点 ・ 新規	《再掲》 こども広報作成事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	8,360	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、こども向け広報紙を作成する。	84 ・ 285



## 第9章 当初予算の概要

### 第1 当初予算の概要

最近の我が国経済の景気動向は、緩やかに回復している。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。

このような情勢の中、本市の歳入の大宗をなす市税収入は、企業の収益動向等により法人市民税を、個人所得の増加等により個人市民税を、それぞれ増収と見込んだことなどにより、対前年度比で増収と見込んでいる。

歳出面においては、少子高齢化の進展に伴い扶助費などの社会保障関連経費が増加しているほか、学校施設等の公共施設の老朽化に伴う建替えや改修に要する経費が本市の財政を少しずつ圧迫しはじめている。

一方で、平成30年度は、第6次小牧市総合計画新基本計画の最終年度となることから、仕上げの年として計画事業を着実に進めるとともに、まち・ひと・しごと創生を踏まえた施策を推進するための政策的経費を確保する必要がある。

以上のように、平成30年度予算については財政的に非常に厳しい状況下にあるが、健全財政の維持と各分野間のバランスに十分留意しながら、限られた財源を最大限に活用する観点から行政評価の結果を活かし、経営資源の再配分を行うことなどで必要な財源を確保し、安全・安心・快適な市民生活を最優先としつつ、さらに地域の活性化や少子高齢化への対応など本市の重要施策については、優先的かつ積極的に予算化するよう努め、「住みたいまち、住み続けたいまち」を実現するために編成を行った。

## 【戦略1】こどもの夢を育み、夢へのチャレンジをみんなで応援するプログラムの展開

こども夢・チャレンジNo.1都市の実現に向け、「夢を育む環境の創出事業」として、新たに小中学生を対象にこども向け広報紙を作成し、子育て世代が広報こまきを読むきっかけづくりを行うほか、中学生が自分達を取り巻く環境について検討を行い、意見を取りまとめ発表する「こども議会」を開催することとした。

学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象にした学習支援活動「駒来塾」は、開催地区を拡大して実施することとした。

## 【戦略2】次世代成長産業を含むバランスの良い産業集積の形成

企業立地の促進及び市内企業の流出防止のため、小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地促進補助等を引き続き実施することとした。

## 【戦略3】在宅医療・介護、見守り体制の構築

(仮称)在宅医療・介護連携サポートセンターを拠点として、在宅医療・介護連携に関する相談支援、市民への普及啓発、医療・介護関係者の研修などを行い、在宅医療・介護の連携を推進することとした。

## 【戦略4】“元気”と“支え合い”の地域循環による「都市の活力」と「暮らしの安心」の創造

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業については引き続き補助を実施することとした。

介護施設での活動、サロンの運営協力、地域協議会を通じた困りごとの支援という市民の支え合い活動などに対して、ポイントを付与し、市内限定商品券と交換できる「こまき支え合いいきいきポイント制度」を引き続き推進することとした。

小学校区を基本単位とした新たなコミュニティ組織である地域協議会について、新規設立に向けて準備経費や設立学区の活動経費に対して引き続き支援することとした。

## (1)安全・環境

災害対応力を強化するため、災害対策備蓄品整備計画に基づき、引き続き、飲料水、食糧、トイレトーパー等を計画的に整備することとした。

地震や火災などの災害に備え、新設する公園の整備に合わせて耐震性貯水槽を計画的に設置することとした。

モデル地区(桃花台地域)において、破碎ごみの一部を燃やすごみでも排出可能とするなど分別を簡素化するほか、雑がみの回収を月2回から毎週に拡大し、雑がみ以外の古紙・古布類は、収集経費を差し引いた売却益が区の収入になるよう市の回収から区の回収に移行し、市の収集経費を削減することとした。

更なるごみの減量化・再資源化と資源排出の利便性を高めるため、古紙・古布類を排出できる集積場数を拡大するほか、剪定枝類は燃やすごみ収集後に資源として回収することとした。

## (2)保健・福祉

権利擁護支援に関する相談や成年後見制度の利用支援などを行うため、尾張北部地域の2市2町が共同で権利擁護支援センターをふれあいセンター内に設置することとした。

障がいがあっても、等しく夢を持ち、活躍できる社会を実現するために、懇談会などを開催し、応援する仕組や支援を検討することとした。

老朽化した第1老人福祉センターの改築工事を進めるとともに、(仮称)第3老人福祉センターの建設に向けて基本構想・基本計画を策定することとした。

## (3)教育・子育て

再開発ビル「ラピオ」に「子育て支援の拠点」と「子どもが主役となる拠点」となる「(仮称)子ども未来館」の整備に向け、基本設計

・実施設計を行うこととした。

先行して整備する「子育て世代包括支援センター」では、妊娠期から子育て期にわたる様々な相談に応じ、関係機関と協力して支援プランの策定などを行う利用者支援事業や子育て中の保護者のリフレッシュのため、一時的に乳幼児を預かる一時預かり事業などを実施することとした。

保護者の負担を軽減するため、こどもの予防接種のスケジュール管理や子育てイベントのお知らせ機能を持つアプリを導入することとした。

待機児童の解消を図るため、新たに外堀一丁目地内の市有地に新設する私立保育園に対して整備費を補助するとともに、中部公民館に市直営の小規模保育事業所を整備することとした。

私立保育所等に対して乳幼児の睡眠中の事故を防止するための備品購入費を補助することとした。

小牧南小学校については、施設の老朽化と児童数の増加による教室不足を解消するため、改築に向け基本設計等を実施することとした。

児童の学習意欲を高め、学習の理解を深めるため、小学校に電子黒板機能付きプロジェクター等のICT機器を整備することとした。

児童生徒の英語指導の充実を図るため、外国人専任英語指導講師(ALT)を増員するとともに、特別支援学級の児童生徒の学校生活を支援する学校生活サポーターを配置することとした。

#### (4)文化・スポーツ

史跡小牧山については、主郭地区の発掘調査を行うとともに、小牧山の歴史的価値や魅力を最新の技術を使った展示等で紹介する史跡センターの建設を引き続き進めることとした。

8月に、本市で全国高等学校総合体育大会(インターハイ)女子バスケットボール競技大会を開催することとした。

新図書館の建設については、実施設計を行うこととした。

## (5)産業・交流

ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させるため、本市の魅力を伝えるブランドムービーを映画館でCM上映するほか、ピーチバスへの広告掲出や公用車へのブランドロゴマークラッピング等を行うなど、引き続き様々な媒体によるPRを進めていくこととした。

平成元年から始まった小牧平成夏まつりが、平成30年で現在のかたちは、終了となるため、平成31年以降の夏まつりについて検討し、まつりの再構築を行うこととした。

市内の産業力を高めていくため、市の施策とリンクした「成長分野への参入促進」や「新事業展開の促進」を図る取組を実施し、将来を見据えた本市の持続的な財政・雇用・産業の基盤形成に寄与するこまき新産業振興センターを平成31年4月の開設に向けて準備を進めることとした。

## (6)都市基盤

小牧駅周辺については、魅力と賑わいのある中心市街地の整備を行うため、新図書館建設、(仮称)こども未来館整備と一体的に進め、小牧駅西駅前広場の整備に係る実施設計や準備工事などを進めることとした。

桃花台センター地区周辺については、交通結節点としての利便性の向上を図るため、バス停の集約化や中央道桃花台バス停前ロータリーの機能強化などの具体的な整備方針を検討し、整備に係る基本設計を行うこととした。

降雨を速やかに流下・排水できるようにするため、道木川整備

事業などの河川水路整備事業を引き続き進めることとした。

市管理の公園照明灯については、環境負荷の軽減やコスト縮減に向けて、LED化の検討を進めることとした。

### (7)自治体経営

市民の利便性の向上と本庁舎窓口の混雑緩和を図るため、5月から毎月第4日曜日の午前に本庁舎市民課窓口を開設するとともに、10月から篠岡支所の取扱い業務を拡充することとした。

第6次小牧市総合計画新基本計画については、平成30年度に最終年度を迎えるため、小牧市自治基本条例に基づき、新たな計画として「小牧市まちづくり推進計画」の策定を進めることとした。

行政改革推進懇談会では、行政改革の進捗状況について意見を聴くとともに新たに自治体経営改革推進計画の改定に向けた意見を聴くこととした。

## 第2 当初予算の規模

### 1 全会計予算規模

平成30年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,356億1,496万円となり、前年度当初予算額1,198億1,833万円に比べて157億9,663万円(13.2%)の増額となった。

### 2 一般会計予算

#### (1) 予算規模

予算の規模は、574億5,600万円で前年度当初予算額514億2,000万円に比べて60億3,600万円(11.7%)の増額となった。

#### (2) 歳入

市税収入は、経済情勢等を勘案して、対前年度当初比4.3%増の320億8,202万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況等を勘案して、対前年度当初比5.6%増の4億2,120万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比5.6%増の3,800万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比8.6%減の1億4,800万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比8.3%増の1億3,000万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比3.0%増の31億900万円を見込んだ。

自動車取得税交付金は、愛知県の自動車取得税収入金

の状況等を勘案して、対前年度当初比 1.6%減の 2 億 4,100 万円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況等を勘案して、対前年度当初比 8.9%増の 1 億 1,000 万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、地方財政計画の状況等を勘案し、前年度当初と同額の 1 千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 1.3%増の 3 億 8,721 万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 3.1%減の 6 億 8,105 万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 7.0%増の 61 億 9,960 万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 1.5%減の 30 億 5,862 万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 24.3%減の 9,512 万円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 126.1%増の 68 億 1,183 万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の 10 億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 10.2%増の 20 億 6,444 万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 63.1%増の 7 億 9,290 万円を見込んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は 75.1%(前年度当初 73.6%)、依存財源は 24.9%(同 26.4%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は 66.0%(前年度当初



70.3%)、特定財源は 34.0%(同 29.7%)となった。

### (3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の 215 億 3,919 万円、衛生費の 87 億 485 万円、土木費の 81 億 5,912 万円、教育費の 73 億 6,477 万円、総務費の 56 億 830 万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が 37.5%、衛生費が 15.1%、土木費が 14.2%、教育費が 12.8%、総務費が 9.8%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、衛生費の 37 億 604 万円、民生費の 16 億 1,552 万円、土木費の 9 億 4,307 万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、教育費の 4 億 1,728 万円、公債費の 1 億 7,654 万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が 3 億 2,927 万円(1.5%)増の 216 億 82 万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が 12 億 5,992 万円(24.4%)増の 64 億 3,085 万円、その他の経費が 44 億 4,681 万円(17.8%)増の 294 億 2,433 万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が 37.6%、投資的経費が 11.2%、その他の経費が 51.2%である。

## 3 特別会計及び企業会計

10 特別会計全体の予算額は、301 億 8,812 万円で、対前年度当初比 9.6%(32 億 2,394 万円)の減となった。

企業会計においては、病院事業は 131 億 5,584 万円(43.6%)増の 433 億 438 万円、水道事業は 1 億 7,127 万円(3.5%)減の 46 億 6,645 万円で、あわせて 479 億 7,083 万円で、対前年度当初比 37.1%(129 億 8,457 万円)の増となった。

平成30年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		平成30年度 当初予算額 (A)	平成29年度 当初予算額 (B)	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)	
一 般 会 計		千円 57,456,000	千円 51,420,000	千円 6,036,000	% 11.7	
特 別 会 計	土 地 取 得	1,467	1,575	△108	△6.9	
	国民健康保険事業	13,911,289	16,588,535	△2,677,246	△16.1	
	土地 区 画 整 理 事 業	小 松 寺	354,238	158,579	195,659	123.4
		文 津	620,112	492,401	127,711	25.9
		岩 崎 山 前	248,967	285,096	△36,129	△12.7
		小 牧 南	554,169	534,972	19,197	3.6
		小 計	1,777,486	1,471,048	306,438	20.8
	公共下水道事業	3,473,961	3,868,480	△394,519	△10.2	
	農業集落排水事業	92,217	71,619	20,598	28.8	
	介護保険事業	7,616,175	8,287,499	△671,324	△8.1	
	後期高齢者医療	3,315,527	3,123,305	192,222	6.2	
	小 計	30,188,122	33,412,061	△3,223,939	△9.6	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的支出	22,599,444	21,533,918	1,065,526	4.9
		資本的支出	20,704,938	8,614,626	12,090,312	140.3
		病院計	43,304,382	30,148,544	13,155,838	43.6
	水 道 事 業	収益的支出	2,828,136	2,921,583	△93,447	△3.2
		資本的支出	1,838,314	1,916,139	△77,825	△4.1
		水道計	4,666,450	4,837,722	△171,272	△3.5
小 計	47,970,832	34,986,266	12,984,566	37.1		
合 計		135,614,954	119,818,327	15,796,627	13.2	

## 平成30年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総額	千円 57,456,000	% 11.7	千円 51,420,000	% △3.4	千円 53,238,000	% 0.9
市税	32,082,020	4.3	30,772,080	0.0	30,775,100	△2.1
投資的経費	6,430,849	24.4	5,170,934	△18.3	6,332,085	△8.2
人件費	7,787,407	3.7	7,511,397	△0.6	7,560,349	△0.3
自主財源と その比率	(75.1%) 43,121,681	13.9	(73.6%) 37,869,968	△3.3	(73.5%) 39,152,860	0.0
依存財源と その比率	(24.9%) 14,334,319	5.8	(26.4%) 13,550,032	△3.8	(26.5%) 14,085,140	3.5
一般財源と その比率	(66.0%) 37,937,533	5.0	(70.3%) 36,145,401	△1.5	(69.0%) 36,709,014	0.0
特定財源と その比率	(34.0%) 19,518,467	27.8	(29.7%) 15,274,599	△7.6	(31.0%) 16,528,986	3.0
予算額に占める 人件費の比率	13.6%		14.6%		14.2%	
市税に占める 人件費の比率	24.3%		24.4%		24.6%	
予算額に占める 投資的経費の比率	11.2%		10.1%		11.9%	
予算額に占める 市税の比率	55.8%		59.8%		57.8%	

(注) 自主財源・一般財源等の( )は構成比を表します。

平成30年度 一般会計当初予算款別表

1 歳 入

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	32,082,020	55.8	30,772,080	59.8	1,309,940	4.3
2 地方譲与税	421,200	0.7	398,700	0.8	22,500	5.6
3 利子割交付金	38,000	0.1	36,000	0.1	2,000	5.6
4 配当割交付金	148,000	0.3	162,000	0.3	△14,000	△8.6
5 株式等譲渡所得割交付金	130,000	0.2	120,000	0.2	10,000	8.3
6 地方消費税交付金	3,109,000	5.4	3,017,000	5.9	92,000	3.0
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	9,000	0.0	1,000	11.1
8 自動車取得税交付金	241,000	0.4	245,000	0.5	△4,000	△1.6
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	46,000	0.1	47,900	0.1	△1,900	△4.0
10 地方特例交付金	110,000	0.2	101,000	0.2	9,000	8.9
11 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12 交通安全対策特別交付金	30,000	0.0	30,000	0.1	0	0.0
13 分担金及び負担金	387,214	0.7	382,156	0.7	5,058	1.3
14 使用料及び手数料	681,053	1.2	703,172	1.4	△22,119	△3.1
15 国庫支出金	6,199,600	10.8	5,792,236	11.3	407,364	7.0
16 県支出金	3,058,618	5.3	3,104,995	6.0	△46,377	△1.5
17 財産収入	95,121	0.2	125,596	0.2	△30,475	△24.3
18 寄附金	7	0.0	7	0.0	0	0.0
19 繰入金	6,811,828	11.9	3,012,985	5.9	3,798,843	126.1
20 繰越金	1,000,000	1.7	1,000,000	1.9	0	0.0
21 諸収入	2,064,438	3.6	1,873,972	3.6	190,466	10.2
22 市 債	792,900	1.4	486,200	1.0	306,700	63.1
合 計	57,456,000	100.0	51,420,000	100.0	6,036,000	11.7

## 2 歳 出

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	374,803	0.6	372,881	0.7	1,922	0.5
2 総 務 費	5,608,300	9.8	5,253,565	10.2	354,735	6.8
3 民 生 費	21,539,190	37.5	19,923,673	38.8	1,615,517	8.1
4 衛 生 費	8,704,848	15.1	4,998,812	9.7	3,706,036	74.1
5 労 働 費	170,343	0.3	307,425	0.6	△137,082	△44.6
6 農 林 費	383,876	0.7	322,562	0.6	61,314	19.0
7 商 工 費	1,502,219	2.6	1,522,951	3.0	△20,732	△1.4
8 土 木 費	8,159,115	14.2	7,216,045	14.0	943,070	13.1
9 消 防 費	1,767,367	3.1	1,662,330	3.2	105,037	6.3
10 教 育 費	7,364,770	12.8	7,782,047	15.2	△417,277	△5.4
11 災 害 復 旧 費	15,318	0.0	15,318	0.0	0	0.0
12 公 債 費	1,815,851	3.2	1,992,391	3.9	△176,540	△8.9
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	57,456,000	100.0	51,420,000	100.0	6,036,000	11.7

平成30年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳 出

区 分		平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人 件 費	7,787,407	13.5	7,511,397	14.6	276,010	3.7
	扶 助 費	11,997,565	20.9	11,767,763	22.9	229,802	2.0
	公 債 費	1,815,851	3.2	1,992,391	3.9	△176,540	△8.9
	小 計	21,600,823	37.6	21,271,551	41.4	329,272	1.5
投資的 経費	普通建設事業費	6,415,531	11.2	5,155,616	10.0	1,259,915	24.4
	補助事業費	1,043,016	1.8	1,337,756	2.6	△294,740	△22.0
	単独事業費	5,372,515	9.3	3,817,860	7.4	1,554,655	40.7
	災害復旧費	15,318	0.0	15,318	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,318	0.0	15,318	0.0	0	0.0
	小 計	6,430,849	11.2	5,170,934	10.0	1,259,915	24.4
その他 の経費	物 件 費	11,568,848	20.1	11,384,336	22.1	184,512	1.6
	維持補修費	1,163,528	2.0	1,198,770	2.3	△35,242	△2.9
	補助費等	9,038,434	15.7	5,112,391	10.0	3,926,043	76.8
	積 立 金	11,357	0.0	18,925	0.0	△7,568	△40.0
	投資及び 出資金・貸付金	548,500	1.0	548,500	1.1	0	0.0
	繰 出 金	7,043,661	12.3	6,664,593	13.0	379,068	5.7
	予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
	小 計	29,424,328	51.2	24,977,515	48.6	4,446,813	17.8
合 計	57,456,000	100.0	51,420,000	100.0	6,036,000	11.7	

平成30年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より消費税率が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から1.7%に引き上げられております。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、用途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

平成30年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金	3,109,000千円
うち社会保障財源化分	1,280,176千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる	
社会保障施策経費の総額	26,300,468千円

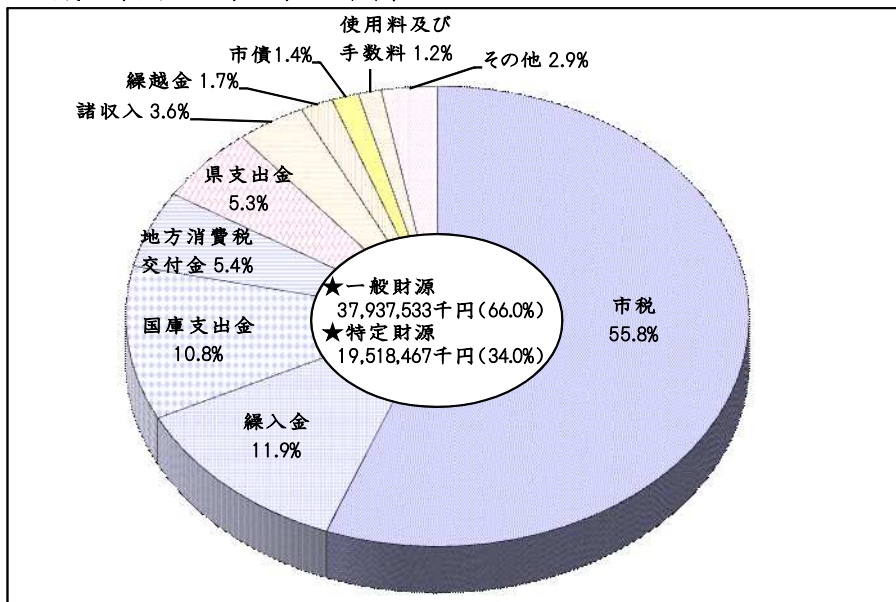
地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			地方消費税充当額	
社会福祉	障害者福祉事業	3,691,817	1,538,161	149,339
	高齢者福祉事業	1,735,691	771,767	74,930
	児童福祉事業	8,128,980	4,044,673	392,694
	母子福祉事業	827,505	533,554	51,802
	生活保護扶助事業	1,723,510	403,945	39,219
	その他	196,422	173,768	16,871
	小計	16,303,925	7,465,868	724,855
社会保険	国民健康保険事業	1,713,875	1,283,662	124,630
	介護保険事業	1,141,785	1,133,550	110,055
	後期高齢者医療事業	1,483,924	1,288,937	125,142
	小計	4,339,584	3,706,149	359,827
保健衛生	病院事業	4,441,000	997,000	96,798
	疾病予防事業	1,215,959	1,016,554	98,696
	小計	5,656,959	2,013,554	195,494
合計		26,300,468	13,185,571	1,280,176

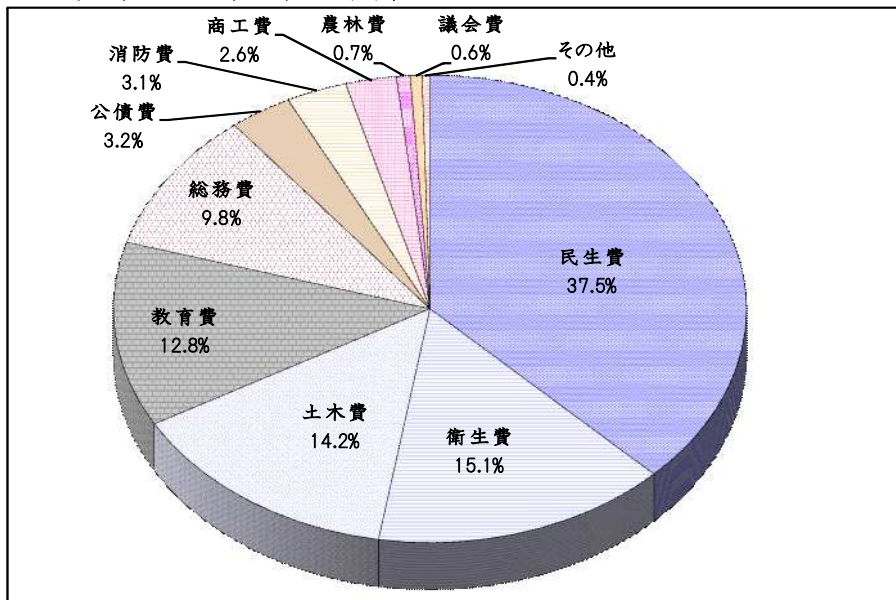
※社会保障財源化分は、平成30年度地方消費税交付金予算額の7/17に相当する額としている。

平成30年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 57,456,000千円



歳出総額 57,456,000千円





## 土地取得

都市建設部 用地課

1 予 算 額 1,467千円

うち一般会計繰入金 1,292千円  
H29当初予算 1,575千円

2 目 的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要 ・土地管理事業  
・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況(平成29年3月31日現在)

運用状況	土地取得会計	831,414,702円
	土地開発公社	2,320,000,000円
運用残額	3,371,505,711円	
基金総額	6,522,920,413円	

土地取得会計管理地  
(小牧原新田 地内)



# 国民健康保険事業

健康福祉部 保険年金課

1 予 算 額 13,911,289千円

うち一般会計繰入金 1,713,875千円  
H29当初予算 16,588,535千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、被用者保険、後期高齢者医療制度などの適用者以外の住民を被保険者とし、社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

平成30年度から、愛知県が財政運営の責任主体となり、国民健康保険財政の安定化を図ります。

## 3 事業概要

### (1) 保険給付(主なもの)

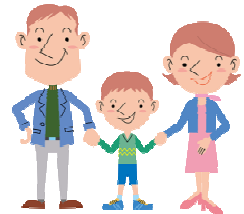
- ・療養の給付(診察、処置、手術などの治療又は薬剤)
- ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合)の支給
- ・出産育児一時金、葬祭費の支給

### (2) 保健事業

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施、医療費の通知
- ・健診結果による医療受診勧奨
- ・糖尿病性腎症重症化予防の実施

### (3) 医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進  
及び差額通知
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施



## 土地区画整理事業

都市建設部 区画整理課

「換地」という手法で宅地の利用増進と公共施設の整備、改善を図る面的整備事業である土地区画整理事業は、現在までに市施行8地区（約375ha）、組合施行7地区（約83ha）計15地区（約458ha）がすでに施行済みで、現在は、4地区（約247ha）において市施行の土地区画整理事業を施行中です。

	小松寺	文津	岩崎山前	小牧南
予 算 額	354,238千円	620,112千円	248,967千円	554,169千円
事業年度	平成3年度～ 平成31年度	平成10年度～ 平成36年度	平成4年度～ 平成31年度	平成6年度～ 平成34年度
施行面積	53.5ha	37.6ha	62.2ha	94.0ha
総事業費	9,191,000千円	13,250,000千円	15,800,000千円	32,200,000千円
道路整備率	100.0%	67.9%	93.7%	82.3%

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100  
(平成29年度末見込み)



	(H30当初)	(H29当初)
小松寺	354,238千円	158,579千円
文津	620,112千円	492,401千円
岩崎山前	248,967千円	285,096千円
小牧南	554,169千円	534,972千円

H30当初予算 合計	1,777,486千円
うち一般会計繰入金	
小松寺	350,835千円
文津	313,798千円
岩崎山前	158,102千円
小牧南	370,005千円
H29当初予算 合計	1,471,048千円

## 公共下水道事業

上下水道部 下水道課  
(H30.4.1～上下水道経営課・上下水道業務課・上下水道施設課)

- 1 供用開始 昭和62年から一部施設の供用を開始し、以降順次  
区域拡大(平成29年度末供用開始面積:約2,166ヘクタール)
- 2 予算額 3,473,961千円 うち一般会計繰入金 1,428,289千円  
H29当初予算 3,868,480千円
- 3 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生  
活環境と公共用水域の水質保全の向上を図ります。
- 4 事業概要

### ○汚水管整備事業

市街化区域を中心に、快適で健康的な生活環境の実現及び  
公共用水域の水質保全のため、処理区域の拡大を進めます。

(平成30年度供用開始面積:約36ヘクタール)

### ○その他の主な事業

- ・向町ポンプ場整備事業
- ・雨水幹線整備事業(下小針雨水幹線等)

## 下水道の役割

### ● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊  
のいない衛生的な街になります。



### ● 川や海がきれいに

汚れた水を処理場できれいにして  
川や海へ返します。



## 農業集落排水事業

上下水道部 下水道課  
(H30.4.1～ 上下水道経営課・上下水道業務課・上下水道施設課)

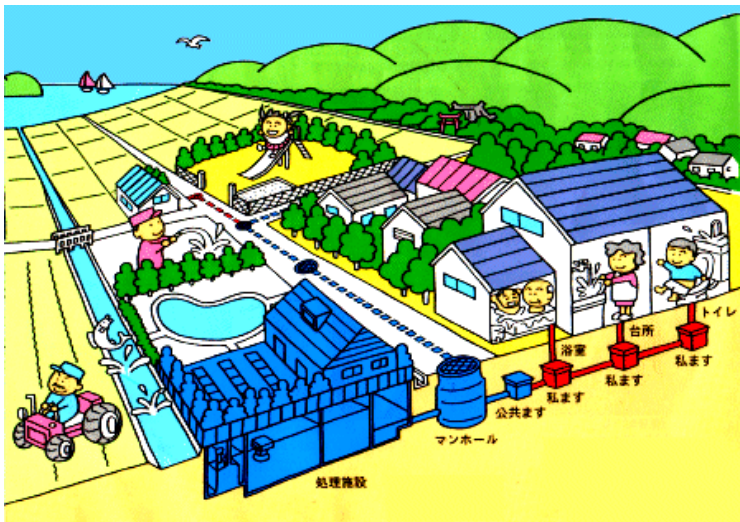
1 事業年度 平成8年度～

2 予算額 92,217千円

うち一般会計繰入金 81,756千円  
H29当初予算 71,619千円

3 目的 大草地区における農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与します。

4 事業概要 処理施設の供用開始(平成16年11月)以降、地域住民の施設接続を促進するとともに、施設の適正な維持管理により良好な水質を確保します。



## 介護保険事業

健康福祉部 介護保険課  
地域包括ケア推進課  
長寿・障がい福祉課  
保健センター  
市長公室 協働推進課

1 事業年度 平成12年度～

2 予算額 7,616,175千円

3 目的及び効果 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合うための制度です。介護や支援が必要な方の自立と尊厳が保たれた生活を支え続けられるよう、介護保険制度を健全に運営します。

### 4 事業概要

うち一般会計繰入金 1,141,785 千円  
H29 当初予算 8,287,499 千円

#### ○介護保険事務

- ・被保険者の資格管理
- ・介護保険料の賦課徴収
- ・保険給付費の給付
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定、指導

#### ○地域支援事業

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業
- ・地域包括支援センター運営事業
- ・在宅医療・介護連携推進事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・認知症総合支援事業



#### 介護保険の被保険者

第1号被保険者 65歳以上の方

第2号被保険者 40歳以上65歳未満の医療保険加入者

## 後期高齢者医療

健康福祉部 保険年金課

1 事業年度 平成20年度～

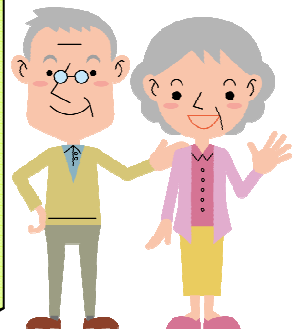
2 予算額 3,315,527千円

うち一般会計繰入金 1,483,924千円  
H29当初予算 3,123,305千円

3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、国民の高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。後期高齢者医療に加入しますと、保険証が交付され、療養の給付や高額療養費の支給などを受けることができます。

4 事業概要 愛知県においては愛知県後期高齢者医療広域連合が運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

- 後期高齢者医療広域連合の行う主な事務
  - ・被保険者の加入・脱退や保険証の交付
  - ・保険料の決定
  - ・医療を受けたときの給付
- 市が行う主な事務
  - ・申請や届出の受付
  - ・保険料の徴収
  - ・保険証の引き渡し
  - ・制度に関する広報及び窓口相談



## 病院事業

一般会計繰入金	4441,000千円
3条 他会計補助金	191,071千円
3条 他会計負担金	563,391千円
4条 他会計負担金	3,686,538千円
H29 予算	30,148,544千円

1 予算額 43,304,382千円

小牧市民病院 病院総務課  
新病院建設推進室

2 目的 尾張北部医療圏の中核病院として、一層の機能強化を図るため、平成31年度の早い時期の診療開始を目指し、引き続き新病院の建設工事を進め、救急医療やがん診療、高次医療など、安全で良質な医療の継続的な提供に努めます。

3 事業概要 (1)病床数 558床  
(2)年間患者数 入院 178,000人  
外来 334,500人

(3)主要な建設改良事業

○新病院建設事業

新病院建設における委託料・工事費及び、リニアック装置などの医療器械器具購入費等



新小牧市民病院外観イメージ



# 水道事業

一般会計繰入金	131,224
3条 他会計補助金	1,224
(児童手当1,224)	
4条 建設改良工事出資金	130,000
H29 当初予算	483,772

上下水道部 料金課・水道課  
(H30.4.1～ 上下水道経営課・上下水道業務課・上下水道施設課)

- 1 予算額 4,666,450千円  
(内 建設改良費 1,500,997千円)

拡張費 及び建設改良費	
448,731	1,046,141

- 2 目的 安全で安心な水を、安定して供給します。

- 3 事業概要 給水戸数 69,000戸  
年間総給水量 20,000,000m<sup>3</sup>  
第3期拡張第1次変更事業  
幹線配水管網整備(横内外)  
配水管布設延長 約2,886m  
その他の事業 管網整備外

✕災害に強い水道にするため、主要幹線管路の耐震管によるループ化、配水管の耐震化を進めます。



H29 実施 国道155号φ400mm配水管布設替工事



## 地域ブランド戦略

まちに対する市民の愛着や誇りは、産業や福祉の充実度といった生活に直結する実益だけでなく、歴史や文化、自然といった要素を含めた体験的・観念的な価値観が大きく影響すると考えられます。そのため、小牧市は、まちに対する市民の愛着や誇りの醸成を目指した「小牧市地域ブランド戦略」を推進します。

### ○ブランドの柱とブランドコンセプト

ブランドの柱①		ブランドの柱②	
現状	<b>史跡小牧山</b> 市民の連想の中心にある小牧市のシンボル。	現状	<b>子育てしやすいまち</b> 小牧市は、子育て環境が充実しており、他市からも評価されている。
位置づけ	<b>近世城郭のルーツ信長の小牧山城</b> 織田信長公が天下統一への足掛かりとし、はじめての石の城をつくった歴史ある場所であり、夢・チャレンジ始まりの場所として、小牧市の精神的シンボルとして活かしていく。 また、観光資産としての価値も同時に高めていく。	位置づけ	<b>こども夢・チャレンジ No.1 都市</b> こどもの夢を育み、夢へのチャレンジをみんなで応援するまち。 こどもを中心に全ての世代がつながっている。そうした、温かいまちを目指すことが、全ての世代が暮らしやすい、支え合いのまちづくりにつながっていく。



ブランドコンセプト 『夢・チャレンジ 始まりの地 小牧』

地域ブランド化の進捗を測るモニタリング指標	基準値	目指す方向性
これからも小牧市に住み続けたいと思う市民の割合	84.9%	
小牧市に「愛着・誇り」を感じる市民の割合	82.6%	

## 地域ブランド戦略推進事業

市長公室 秘書政策課

1 予算額 10,008千円

2.1.2-0402

⑫4,908 ⑬5,100(一財10,008)

2 目的及び効果 ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させ、市民の継続居住意向と愛着・誇りを高めていきます。

3 事業概要 ブランドムービーのシネアド上映(2館)など、様々な媒体を活用し、地域ブランド戦略を推進していくとともに、地域ブランド戦略アクションプランの進捗管理を行います。また、平成24年度に実施した「地域ブランド調査」の追跡調査を実施することで、これまでの地域ブランド戦略の取組の効果測定を行います。



各種媒体を用いた PR



シネアド

## ○ブランドロゴマーク・キャッチフレーズ

《キャッチフレーズ》 『**キミと一緒に、育っていきたい。**』

こどもたちの夢を、市民のみなさまと応援していくことで、  
全ての世代がつながっていく。  
もっと「住みやすいまち」になっていく。  
もっともっと「愛着や誇りが生まれるまち」になっていく。  
そして、こどもの夢を中心に小牧市も育っていくことを表しています。

《ロゴマーク》

小牧市の資産に囲まれて、こどもが夢を描き、その夢を市民のみなさまと  
応援していくことで、全ての世代がつながっていく、  
そんなあたたかいつながりのある小牧市を表しています。



キミと一緒に、育っていきたい。  
**Komaki**

## ○地域ブランド戦略と新基本計画の相関図

総合的なまちづくりを行う新基本計画と連携し、地域ブランドを推進することにより、  
住み続けたいまちづくりを目指していきます。

